

# 備えあれば憂いなし！

## 南海トラフ巨大地震の発生確率

30年以内に80%程度

「70～80%」から引き上げられました！

※令和7年1月16日 地震調査委員会発表



非常時の対応を家族等で決めておきましょう

### ① 大災害発生時の連絡方法

大災害発生時は電話がつながりにくくなります。

安否確認等のために「災害用伝言ダイヤル(171)」「災害用伝言板(web171)」などの活用方法を家族間で話し合っておきましょう。

### ② 避難経路の事前確認

防災マップ等で最寄りの避難場所、経路を確認しておきましょう。

なお、避難場所への移動がかえって命の危険を伴うような場合には、近隣の堅牢な建物等へ緊急避難して安全を確保してください。

### ③ 飲料水や食料の備蓄

最低限、3日分は備蓄しておきましょう。目安として飲料水は大人1日3ℓ。食料は特別なものでなくとも、ある程度保存の効くものを平素から備え、保存期限を見ながら消費、買い増しをしましょう。

### ④ 自宅の安全対策

大きな家具、家電が倒れてケガをしないように、転倒方向を考慮した安全な配置と転倒防止対策に心掛けましょう。

また、窓ガラスへの飛散防止フィルム貼付もケガ防止に有効です。

最寄りの避難場所等は自治体ホームページに掲載されていますので、ぜひご確認ください。

[伊予市ホームページ](#)

[松前町ホームページ](#)



伊予警察署 警備課